

# SAKAE GREEN NEWS

今月の特集：WOS（ウィンターオーバーシーディング）

2023年10月号

株式会社 サカエグリーン 富山市野々上150番地 ISO9001/14001取得 TEL(076)434-0036 FAX(076)434-4968

## 常緑の芝生を目指して

サカエグリーンでは、年間を通じて常緑の芝生を提供するため、秋季に寒地型芝草の播種（ウィンターオーバーシーディング：Winter Over Seeding、略してWOS）を行っています。今回は、WOSについてご紹介します。

芝草は大きく暖地型芝草（夏芝）と寒地型芝草（冬芝）に分けられ、暖地型は温かい地域、寒地型は寒い地域での生育に適しています（右中の表参照）。また、芝草の利用パターンには以下の3つがあります。

### 暖地型芝草通年利用型（右下表①）

暑さ、乾燥に強いですが、耐寒性は低く、冬季は地上部が枯れ、茶色くなります。

### 寒地型芝草通年利用型（②）

一年中緑の芝生が維持できますが、30℃を越す日が連日続くと夏枯れを起こす危険性があります。

### WOS（ウィンターオーバーシーディング）利用型（③）

暖地型と寒地型の両方を使用し、一年中緑の芝生を維持する方法です。暖地型芝草をベースに秋季に寒地型芝草の種子を播種（WOS）して、冬季間も緑度を保ちます。寒地型芝草は、冬季のサッカーやラグビーでの使用による暖地型芝草へのダメージを和らげる役割も果たします。

春季の寒地型芝草から暖地型芝草への切り替え（トランジション）がスムーズに行われないと、ベースの芝が傷み、大面積の被害となる場合があります。ベースの暖地型芝草には使用による傷みからの回復が早い品種を、WOSに使用する品種には、一年生の品種や、耐暑性が低く、春季の衰退が早い品種を選定することが重要です。

参考：雪印種苗株式会社カタログ

### ▼冬季の緑度比較（2022年11月22日撮影）



寒地型芝草播種

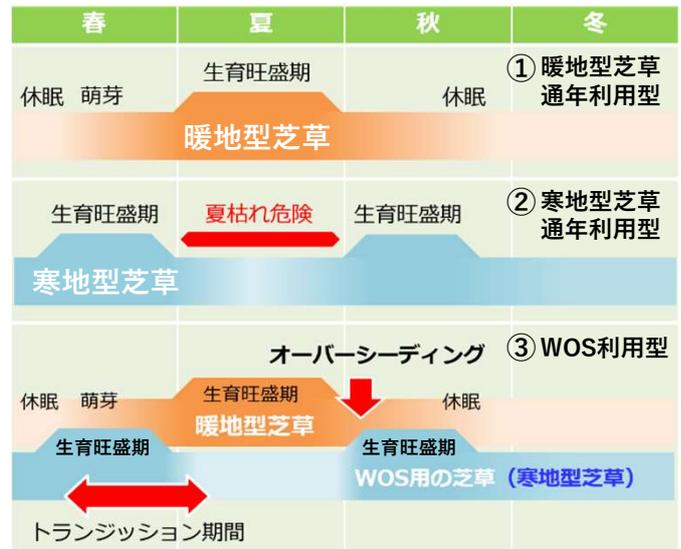


暖地型芝草のみ

### ▼暖地型芝草と寒地型芝草の特徴

暖地型芝草		寒地型芝草
25～30℃	生育適温	15～20℃
ノシバ コウライシバ パミュダグラス センピートグラス	代表的 草種	ベントグラス ケンタッキーブルーグラス ペレニアルライグラス トルフェスク
暑さ・乾燥 に強い	長所	耐寒性に優れる 0℃以下でも 枯れない
耐寒性が低い 冬枯れの危険性	短所	耐暑性が低い 夏枯れの危険性
冬季は休眠 地上部は枯れる	常緑性	1年中緑の芝生
張芝 (ほふく茎)	造成	種子

### ▼芝草の利用パターン



## 製品紹介

### サーベルDF

### 低薬量で安定した効果



- 極めて低薬量で安定した効果を得られます。
  - 雑草の茎葉部、根部から吸収され、アミノ酸の生合成を阻害します。
  - 多年生広葉雑草には、秋冬期（10～2月）の処理が最も効果的です。
  - クズへの使用では、晩秋（10～11月）の養分転流期の散布が効果的です。クズ防除には登録上の最大薬量（0.01g/m<sup>2</sup>）での使用をおすすめします。
- 芝の萌芽期～生育初期、および芝の生育が劣っている場合には、生育抑制などの薬害を生じることがあるため使用しないでください。

- 有効成分：メトスルフロンメチル 60.0%
- 毒性：普通物
- 包装：10g/袋、10袋入り/ケース

- 西洋芝に使用する場合は、温暖地・暖地や未完成ターフでは使用しないでください。
- メトスルフロンメチルを含む農薬の総使用回数は1回以内です。

作物名	適用雑草名	使用時期	薬量/10a	希釈水量/10a
日本芝	1年生及び多年生 広葉雑草	秋期～冬期 (雑草発生始期～生育初期)	2～4g	150～200L
西洋芝（ペレニアルライグラス、 ケンタッキーブルーグラス）		秋期～冬期 (雑草発生始期)	1～2g	200L
樹木等		雑草生育初期	5～10g	100～150L

### カーブSC

### 発生初期のスズメノカタビラにも効果あり



- 土壌に処理層を形成し、幼芽・幼根での細胞分裂を阻害します。
  - 発生初期のスズメノカタビラにも効果を発揮します。
  - 長い残効性を持ち、秋期散布で120日以上効果が続きます。
- 洋芝（特にベントグラス）に対して薬害を生ずるおそれがあるため、使用しないでください。
- プロピザミドを含む農薬の総使用回数は2回以内です。

- 有効成分：プロピザミド 36.0%
- 毒性：普通物
- 包装：1L/本、10本入り/ケース

作物名	適用雑草名	使用時期	薬量/10a	希釈水量/10a
日本芝	一年生雑草 (キク科を除く)	雑草発生前（芝生育期）	400～600ml	200～300L
	スズメノカタビラ	秋冬期雑草発生初期（芝生育期）		

### ディクトラン乳剤

### 低薬量×残効性＝省力化



- 土壌に処理層を形成し、幼芽・幼根での細胞分裂を阻害します。
- メヒシバに対しては、出芽直後でも効果があります。
- 低い薬量で長い残効性を持ち、春処理で90～120日間、秋処理で120～150日間効果が持続します。
- 使用のタイミングにおける対象雑草の種類や要防除期間に合わせて薬量を調節して使用できます。

- 有効成分：ジチオピル 32.0%
- 毒性：普通物
- 包装：500ml/本、10本入り/ケース

- ジチオピルを含む農薬の総使用回数は2回以内です。

作物名	適用雑草名	使用時期	薬量/10a	希釈水量/10a
日本芝	一年生雑草	雑草発生前	150～300ml	200～300L
	一年生イネ科雑草	春期雑草発生前	75～150ml	

取扱い・お問合せは—

緑を育み、未来へつなぐ  
株式会社 サカイグリーン

〒930-0171 富山県富山市野々上150番地  
TEL:076-434-0036 FAX:076-434-4968